

## I. 教育活動

### 【学部】

- ・生化学実験
- ・基礎栄養学実験
- ・応用栄養学実習
- ・栄養教育論実習Ⅱ
- ・こころと身体活動
- ・運動生理学

### 【全学】

- ・栄養と健康の歴史
- ・土佐の自然と暮らし (オムニバス)

### 【非常勤】

- ・高知情報ビジネス専門学校製菓製パン科 食品学

## II. 研究活動

### 【論文】

1. 岡本威明, 岡部麻未, 田頭歩佳, 篠原一作, 島田郁子, 田中 守 (2014) 主観的幸福度の調査-12 の生活環境要因を指標として-. 愛媛大学教育学部紀要 **61**, 149-159
2. 吉本好延, 田中 守, 神谷将人, 佐藤 圭 (2015) 高齢者の転倒と外傷の発生状況に関する知見の整理. 四国公衆衛生学会雑誌 **60**, 97-102
3. Y. Yoshimoto, Y. Ooyama, M. Tanaka (2015) Different cutoff values of 10-m walking speed simply classify walking independence in stroke patients with or without cognitive impairment. *The Journal of Physical Therapy Science*, in press

### 【学会発表】

1. 岡本威明, 平野絢子, 田頭歩佳, 田中 守. In vivo, in vitro 系におけるイミダゾールペプチドの抗アレルギー効果, 日本家政学会第 66 回大会, 福岡 (2014. 5. 25)
2. 田頭歩佳, 田中 守, 岡本威明. ヒト好酸球の走化性と IL-8 レセプター発現に及ぼす不純物 PAA の影響, 日本家政学会第 66 回大会, 福岡 (2014. 5. 25)
3. 島田郁子, 沼田 聡, 田中 守, 廣内智子, 倉尾 美咲, 木村優美, 平川智依, 藤原沙貴, 渡邊浩幸. 真空包装が食肉軟化剤の使用に及ぼす影響, 日本食品保蔵科学会第 63 回大会, 長野 (2014. 6. 28)
4. I. Shimada, S. Numata, M. Tanaka, T Hirouchi, F. Tanaka, M. Miyazaki, H. Watanabe. How can we improve eating rate for elderly? Application of a meat softener to elderly. The 2nd Asian Food Safety and Security Association, Dong Nai (2014. 8. 15)
5. M. Tanaka, H. Kozai, Y. Yoshimoto, I. Shimada, T. Hirouchi, A. Tagashira, T. Okamoto. Sensitization and elicitation of an allergic reaction to lysozyme from hen egg white in mice. The 6<sup>th</sup> Asian Congress of Dietetics, Taipei (2014. 8. 22)
6. T. Okamoto, J. Hirano, A. Tagashira, T. Sugahara, M. Tanaka. Anti-allergic effect of imidazole peptides *in vivo* and *in vitro*. The 6<sup>th</sup> Asian Congress of Dietetics, Taipei (2014. 8. 22) (優秀ポスター賞受賞)
7. T. Hirouchi, I. Shimada, M. Tanaka, K. Oginuma. An analysis of meal images of victims after the great east japan earthquake. The 6<sup>th</sup> Asian Congress of Dietetics, Taipei (2014. 8. 22)

8. I. Shimada, S. Numata, M. Tanaka, T. Hirouchi, H. Watanabe. Simple foods for the elderly: Application of a meat softener to chicken eggs. The 6<sup>th</sup> Asian Congress of Dietetics, Taipei (2014. 8. 23)
9. I. Shimada, M. Shikiji, R. Higashida, M. Tanaka, S. Numata, M. Nanbu, K. Shimomoto, S. Takahashi. Can students revitalize the rural area through rice project? The 6<sup>th</sup> Asian Congress of Dietetics, Taipei (2014. 8. 23)
10. 楠瀬和佳奈, 渡邊慶子, 森本智代, 十萬敬子, 佐賀啓子, 野村眞由美, 田中 守, 菅野 尚, 深田順一. 2型糖尿病患者における体組成分析と食事摂取評価について, 日本糖尿病学会中国四国地方会第52回総会, 広島 (2014. 10. 24)
11. 笹沼聖輝, 田中 守, 野口 修平, 菅沼成文, 渡辺高志. TNF- $\alpha$ 産生抑制及び脱顆粒阻害活性に関する高知県産有用植物の評価研究, 日本薬学会第135年会, 神戸 (2015. 3. 27)
12. 田中 守, 渡邊慶子, 渡邊浩幸, 香西はな, 岡本威明. 牛乳カゼイン由来ペプチドの抗アレルギー効果, 第34回食事療法学会, 仙台 (2014. 3. 29)
13. 沼田 聡, 木村優美, 倉尾美咲, 平川智依, 藤原沙貴, 田中 守, 島田郁子. 食肉軟化剤による鶏卵の軟化および高齢者の喫食率の検討, 第34回食事療法学会, 仙台 (2014. 3. 29)
14. 渡邊慶子, 森本智代, 十萬敬子, 佐賀啓子, 吉松香絵, 楠瀬和佳菜, 安田春奈, 田中 守, 森田荘二郎. がん治療時の食事摂取支援食「ぼっちり食」導入の評価, 第34回食事療法学会, 仙台 (2014. 3. 29)
15. 楠瀬和佳奈, 森本智代, 十萬敬子, 佐賀啓子, 渡邊慶子, 野村眞由美, 田中 守, 菅野 尚, 深田順一. 2型糖尿病患者における食事摂取評価と体組成分析との関連性について, 第34回食事療法学会, 仙台 (2014. 3. 29)

### Ⅲ. 委員会活動

1. 入試実施委員
2. 管理栄養士国家試験対策委員
3. 学年副担任 (2014年度入学生)

### Ⅳ. 社会的活動

#### 【社会貢献活動】

1. 日本栄養食糧学会会員
2. 日本食糧科学工学会会員
3. 日本公衆衛生学会会員
4. 生物機能研究会会員
5. 公益社団法人日本栄養士会会員
6. 公益社団法人高知県栄養士会会員
7. 公益社団法人高知県栄養士会会員・生涯学習委員会メンバー
8. 日本家政学会会員
9. 高知県産学官連携運営委員会メンバー

#### 【講演・講習会】

1. 愛媛大学公開講座「災害時の食について考えよう～ 来るべき南海トラフ巨大地震に備えて～」2014年7月12日
2. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携健康栄養連携部会 第3回慢性疾患料理教室「慢性腎疾患 (CKD) 料理教室」2014年11月29日

3. 高知県栄養士会生涯教育基本研修「保健機能食品の分類」2014年12月21日
4. マレーシアサバ大学 食品科学・栄養学部「Welcom to my research in Food Allergy」  
講義 2015年3月12日

**【その他】**

1. 学生プロジェクト立志社中「それいけ！大野見エコ米～No Rice No Life～」指導者
2. 高知県立大学準硬式野球顧問

**V. 研究助成**

**【学外】**

1. 科学研究費補助金 若手研究 (B) : 平成 2013-2014 年度「牛乳由来ペプチドはアレルギー症状及び発症を抑制できるのか」403 万円
2. 公益信託高知新聞・高知放送：2014 年度「生命（いのち）の基金」50 万円，分担研究
3. 科学研究費補助金 基盤研究 (B) : 平成 2014-2016 年度「アグリフォレストリーのための森林・有用植物資源の賦存量の評価・予測モデルの構築」1,183 万円，分担研究
4. 高知県産学官連携産業創出研究推進事業（育成研究支援）：2014 年度「新しいタイプの抗アレルギー食品の開発を目指した素材探索」148.2 万円